



2019年1月10日

各位

会社名 株式会社 S H I F T
代表者名 代表取締役社長 丹下 大
(コード番号: 3697 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部 部長 岡 朋宏
(TEL. 03-6809-1128)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年1月10日開催の取締役会において、2018年10月11日に開示した2019年8月期(2018年9月1日～2019年8月31日)の第2四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、2019年8月期通期における連結業績予想については、当初の計画通り据え置きとさせていただきます。

記

1. 2018年8月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	250	225	125	8 64
今回修正予想(B)	8,000	400	380	210	14 50
増減額(B-A)	—	150	155	85	—
増減率(%)	—	60.0	68.9	68.0	—
(参考)前期第2四半期実績 (2018年8月期第2四半期実績)	5,800	541	562	340	23 58

2. 第2四半期累計期間の連結業績予想修正の理由

当第1四半期の業績につきましては、注力領域での好調な受注環境を受けて、対前年同四半期比 48.8%増収で着地いたしました。一方、売上総利益については、過年度より実施してきた利益率改善の各種施策の効果やグループ経営の推進により、売上総利益率が大きく向上し、売上総利益額は前年同期比 62.9%と着実に収益基盤を拡大させてまいりました。

当第2四半期につきましても、引き続き生産性の高いサービス提供を行える体制が整っていることを鑑み、第2四半期連結累計期間における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の業績予想を上回る見通しとなりました。

3. 通期の連結業績予想について

今後の事業展開については、当第1四半期の実績および足元の業績動向から、計画通りに推移するものと予想しております。

売上高 1,000 億円に向けたギアチェンジとなる SHIFT300 で計画した各施策は順調に推移しており、今後も人材採用力の強化やブランディングに対する投資を積極的に行うことで、さらなる成長を進めてまいります。

そのため、2019 年 8 月期通期の連結業績予想につきましては、当初の計画に変更はありませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が生じた場合には速やかに開示いたします。

※上記の予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実績の業績は今後様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上